

東京国際声楽コンクール ガラコンサートによせて

東京国際声楽コンクール事務局長・審査員 田辺とおる

東京国際声楽コンクールは国内で唯一の「声楽芸術の総合コンクール」として定評を確立し、2015年には第7回を迎えます。「高校・大学生から年齢制限なしのアマチュア歌手まで」「歌曲やオペラアリアからオペレッタ・ミュージカルまで」「独唱からアンサンブルまで」と、様々な部門を設定して、方向性・目的・レベルの異なる方々に腕試しの場を提供しております。参加者たちは、6〜8月に全国20か所以上で開催される地区大会と、東・西日本本選を経て、9〜10月に東京で開催されるファイナル本選で覇を競います。

このコンクールでは、賞金の他にも多くの副賞が用意されています。オペラ・演奏会への出演や観覧招待、国内講習会や海外留学の斡旋、リサイタル開催援助など、声楽の総合コンクールとして参加者の活動を手厚くサポートしている事は、大きな特徴です。

その副賞プログラムのひとつが、翌年の1月に東京と神戸で開催しているガラコンサートです。本選出場者（入選者）に希望を募り、コンクールでの演奏曲に限らず「いま一番歌いたい曲」を披露してもらう機会です。

東京はオーケストラ伴奏。ピアノ伴奏では省略されることも多い前・後奏などに加え、オーケストラだけで有名なオペラ序曲も演奏されるゴージャスな構成で、名作オペラの聞き所が次々に登場します。

神戸の「NADAニューイヤーパーラコンサート」は成人の日の恒例として定着し、地元の方々も楽しみに待っていて下さる、和やかな催しです。オペラ「アイダ」の凱旋の合唱で開幕し、ピアノ伴奏の身軽さを生かして多彩なプログラムを構成しながら、お正月

らしい華やかな曲をお楽しみ頂きます。そしてアンコールはいつも、1995年1月17日の阪神淡路大震災を悼んでモーツァルトの清らかな合唱曲「アヴェ・ヴェルム・コルプス」。私もナビゲーターとして参加しておりますが、毎回清々しい思いで終演を迎えます。

本年コンクールの延べ参加者は546人で、昨年を140人程上回りました。地区大会の通過率は全国平均75%程度です。なるべく多くの方に、普段の演奏環境から飛び出して、准本選という「他流試合」を経験して欲しいと願っています。そして准本選を通過して入選に至った方は152人で、延べ参加者の約28%。さらに本選で各種の賞に輝いた方は合計57人。参加総数の1割が手にした栄冠という事になります。

高校の入選・入賞者は優秀な音大に進学し、大学・新進・一般は弊会のオペラ公演だけでなく、次々とメジャーデビューを飾っています。一方で愛好者は55歳を分岐点にA/B部門に分けていますがAには「たまたま本業を持つているけど実力はプロ歌手並み」という凄腕がひしめく一方で、Bには「後期高齢者保険証」をお持ちの方が続々と出場しています（本年最高齢89歳！）。真摯に取り組んでおられるだけでなく、自身の世界に没頭する枯淡の境地から語る、味わい深い歌を披露してくれます。

コンクールは勝負であると同時に、事前の勉強・本番の反省・審査員講評による学習・ライバルからの刺激など、多くの可能性を秘めたチャンスです。それが着実に機能し始めていることに大きな手ごたえを感じます。形式としては競争を提供しているものの理念は競争ではなく、声楽的・音楽的な実感を感じるとの契機になればと、願ってやみません。

第7回東京国際声楽コンクール

- 賞：最高賞金30万円、副賞として演奏会・オペラ出演・海外留学などの支援多数
- 課題曲：地区大会・准本選（全部門）：自由曲1曲 本選：自由曲2曲（高校・愛好者は1曲）
- 開催部門：高校生部門、大学生部門、新進声楽家部門、一般部門、声楽愛好者部門A、声楽愛好者部門B、オペレッタ/ミュージカル部門、歌曲部門、高校生アンサンブル部門、愛好者アンサンブル部門
- 地区大会日程：【北海道】8/2、【宮城】7/5、【石川】7/30、【愛知】6/21、8/9、【長野】7/29、【静岡】7/25、【大阪】6/28、8/13、【新潟】6/14、【福井】6/7、【香川】7/18、【岡山】6/20、【鳥取】6/22、【広島】7/12、【福岡】7/20、【大分】6/6、【京都】8/1、【神戸】7/11、【香川】7/18、【岡山】6/20、【鳥取】6/22、【広島】7/12、【福岡】7/20、【大分】6/6、【熊本】8/6、【沖縄】7/4
- 東日本准本選日程：【東京】8/28、8/29、8/30、8/31
- 西日本准本選日程：【兵庫】8/21、8/22、9/5、9/6
- 本選日程：【東京】9/21、10/5、10/10、10/11
- お問合せ：一般社団法人 東京国際芸術協会
☎03-3809-9712 FAX 03-3809-9711 <http://www.tiaa-jp.com>

